

	東京大学 医学系分野
学部・研究科名	<p>医学部（第1年次：110）</p> <p>※医学科を記載。</p> <p>医学系研究科（M：20 D：210 P：30）</p> <p>※保健学分野を除く。</p> <p>医科学研究所</p>
沿革・設置目的	<p>医学部・医学系研究科については、江戸幕府種痘所の流れを汲み、医学に関する教育・研究を行うことを目的に、大学東校、東京医学校、東京帝国大学医科大学等を経て、昭和22年（1947年）東京大学医学部として設置された。また、医科学研究所については、内務省伝染病研究所（元々は大日本私立衛生会附属伝染病研究所）、文部省・東京帝国大学及び東京大学移管を経て、昭和22年（1947年）東京大学伝染病研究所として設置された。</p> <p><u>昭和22年（1947年）新制東京大学設置と同時に医学部設置</u></p> <p>伝染病研究所設置（昭和42年（1967年）医科学研究所に改組）</p> <p>昭和28年（1953年）大学院生物系研究科設置（昭和40年（1965年）医学系研究科に改組）</p> <p>平成16年（2004年）国立大学法人に移行</p> <p>平成22年（2010年）医科学研究所が共同利用・共同研究拠点に認定</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東京大学の理念等に基づき、世界的視野を持って国内外の様々な領域において国際的指導的役割を果たし次世代を担う多様な医師・研究医等の養成を積極的に推進する。特に、研究心涵養のための教育を推進し、卓越した学識と高度な独創的研究能力を持つ研究医を育成する。 ○ 基礎医学、社会医学、臨床医学の各領域における高い研究実績を活かし、先端的で特色ある研究を推進する。また、生命原理の解明、難病疾患の病因解明、先端医療の開発を行うことを通じて、医学・生命科学の発展に貢献し、新たな医療技術の開発などによる医療水準の向上を目指す。 ○ 橋渡し研究支援拠点として、基礎研究成果の臨床への橋渡しを強力に支援することにより研究成果の実用化を推進するとともに、認知症と神経難病・精神疾患の克服を目指す早期・探索的臨床試験拠点として、医薬品／精神・神経分野における日本発の革新的な医薬品・医療機器の創

出を目的に、世界に先駆ける臨床試験を強力に推進するなど、開発研究を実践することにより、日本発の医療イノベーション創出を目指す。

- 様々な先進医療や移植医療等の実績を活かし、高度・先進医療を積極的に展開する。また、特定機能病院、地域がん診療連携拠点病院、救命救急センター、総合周産期母子医療センター、小児医療センター等として、地域医療に貢献する。